

2019年度 事業報告書

2019年4月1日から2020年3月31日まで

特定非営利活動法人フリースクール札幌自由が丘学園

1 事業の成果

〈活動の充実〉

年度当初、14名だった在籍生徒数は年度終了時に26名となった。

生徒支援に関わる「①不登校児童生徒の学習に関する支援の事業」、「②学校復帰と自立を求める若者への相談の事業」についてはおおむね計画通りに実施した。教科学習では小学生の入学に合わせ、授業内容の見直しや別課題の作成など、柔軟な対応を行った。また、非常勤講師・ボランティアスタッフの協力により、特に学習に苦手意識を持つ生徒への対応を手厚くすることができた。一方で、基礎的な内容では物足りない生徒や高校受験をする生徒に対する時間を充分にとれなかったことは課題である。

また、2月27日（木）から3月15日（日）は新型コロナウイルス感染防止のため休校とした。簡単な課題の送付やインターネットでのビデオ配信、掲示板など、生徒とのつながりを持ち続けるための工夫を凝らしたが、インターネットにアクセスする生徒に限られていたなど、十分な生徒支援を行うことができたとは言い難い。

そのような中、時間短縮をしながらではあったが、最終週に教科の授業と新しい旅立ちを祝う集いの時間を持ち、全員で卒業を送り出したことは、生徒たちが年度の節目を感じるための重要な機会であった。2019年度、10名の生徒が高校進学のため本学園を卒業した。

休校により生徒を対象とした活動に関するアンケートを実施できなかったため、次年度の課題とした。

〈行政交渉〉

要望書を携えて、8月に5名の札幌市議会文教委員を訪問した。それをきっかけに10月には文教委員長から札幌市議会へ今後のフリースクール民間施設事業費補助の在り方について質問が出されたが、札幌市教育委員会・札幌市子ども未来局からの回答は「検討する」に留まった。

〈その他〉

・不登校相談会、新学期開放デーを年間で16回実施した。29組の参加があり、その内2名が本学園に入学した。実際の入学者は多くはないが、不登校当事者・保護者の悩みを聞き情報提供を行うこと、広報活動を通じて本学園の意義を多くの人に広めるといえる点は事業成果につながっていると見える。フォーラムの実施にも同じことがいえる。

・2018年に行った寄付募集での資金をもって、2019年度は授業料減額制度を継続することができた。月平均6組の家庭がこれを利用した。また、不登校の親の会を通じてフリースクールの授業料についてのアンケートをとり、家庭で負担可能な費用について調査を行った。資金調達のためのクラウドファンディングは実施できなかったが札幌エルムライオンズクラブの例会に出席し、寄付の呼びかけを行った。

・札幌市小学校長会生徒指導部、広島県議会子供の未来応援・少子化対策特別委員会、札幌市議会議員、北海道議会議員といった、行政からの見学・研修の受け入れを多く行った。

・ホームページ、Facebook、Twitterの更新を週2回以上行った。Facebookフォロワー数は400、Twitterフォロワー数は635となった。実施当初のフォロワー数はそれぞれ200程だったため、生徒の様子や活動をこまめに発信することで、学園の活動に関心を持つ人が着実に増えているといえる。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

定款の事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従業者数	対象者数
① 不登校児童生徒の学習に関する支援の事業	1 毎日の学習（授業形式と個別学習の指導・援助）	通年	学園	2名 (ほか、ボランティアスタッフとして1～3名が参加)	26名
	2 夏期・冬期休業期間中の特別講習	7月	学園		
	3 体育活動の実施と指導	5～2月	体育授業：札幌市中央体育館・札幌市美香保体育館・サッポロテニススキー場 ほか		
	4 野外活動・宿泊活動・文化芸術活動など、各種の特別活動の実施と指導	4～2月	野外活動：藻岩山（登山）、銭函（ヨット体験）、など 宿泊活動：倶知安町（宿泊学習）、ネイパル深川（キャンプ） 文化芸術活動：りんゆうホール〈学園祭〉、札幌芸術の森（芸術鑑賞）など		
② 学校復帰と自立を求める若者への相談の事業	1 高校進学に関する指導（特別授業として）	6月	学園	2名	26名
	2 同上（日常的な関わりとして）	随時			
	3 個別相談	随時			
	4 三者面談	7・12月			
	5 職業体験実習	11月	札幌市内ホテル、美容室、保育所、カフェ、本屋	1名	10名
	6 新学期開放デー	4・8・11月	学園	2名	9組
③ 前各号に関する児童生徒若者の父母及び医療・カウンセリング専門家との各種の連携の事業	1 父母懇談会	6・8・11・2月	学園	2名	5～10名
	2 不登校相談会	通年	学園	2名	20組
	3 高校進学説明会〈保護者向け〉	6月	学園	2名	10名
	4 収入に応じた授業料減額制度	通年	学園	3名	6名
	5 上記減額制度実施のための寄付募集活動	12月	グランドホテル	2名	
	6 授業料減額についてのアンケート実施	6月	外部機関〈親の会等〉	1名	43名
④ 小学校、中学校、高等学校その他教育機関との連携の事業	1 関係各中学校との定期的な交流（出席や成績などのデータ報告）	通年	学園	2名	23校
	2 教育委員会等の研修の受け入れ	9・11・2月	学園	4名	3団体 46名
	3 北星学園大学実習生の受け入れ（社会福祉学部、文学部）	6・8～9月	学園	2名	8名
	4 札幌研究大会事例発表	10月	市内中学校	1名	50名
	5 放課後等デイサービスペン具学習会講師	5月	ペン具アート事業所	1名	20名

	6 北海道大学教育制度論講師	11月	北海道大学	1名	100名
⑤ 前号にかかわる情報の収集及び調査研究の事業	なし				
※定款事業に付随する事業	1 学園だより「希望の樹」の作成および配布	6・8・11・1月	学園	2名	330名
法人の広報に関する事業	2 HPの更新	通年	学園	2名	
(事業の普及および賛助会員の募集)	3 SNSアカウントの運用	通年	学園	2名	
	4 札幌市議会議員の訪問	8月	札幌市役所本庁舎	2名	

(2) その他の事業：実施事業なし